

第 330 回講習会

「3次元 CAD 導入と普及の勘所 ～仕事と CAD のベストマッチング」

申込締切 平成 20 年 10 月 3 日(金)

開催期日 平成 20 年 10 月 10 日(金)

主催：精密工学会

企画：事業部会企画第 1 グループ

協賛（予定）：大田区産業振興協会/SME 東京支部/TAMA 産業活性化協会/TAMA-TLO/応用物理学会/品川区産業振興課/機械技術協会/機械振興協会/軽金属学会/計測自動制御学会/自動車技術会/情報処理学会/電気加工学会/電気通信協会/電子情報通信学会/東京都金属プレス工業会/日本オプトメカトロニクス協会/日本金型工業会/日本機械学会/日本工学会/日本工作機械工業会/日本自動車工業会/日本設計工学会/日本塑性加工学会/日本ソフトウェア科学会/日本ダイカスト協会/日本鋳造工学会/日本溶接協会/日本ロボット学会/発明協会東京支部/東京湾岸地域大学間コンソーシアムによる社会人キャリア・アップ運営協議会 (TOBAC) /コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ)

近年、開発のデジタル化が叫ばれ 3 次元 CAD の導入・活用が話題とならない日はありません。しかし、大半の企業ではまだまだ 3 次元 CAD という敷居が高いと感じておられるのではないのでしょうか？これは、「CAD は自社の業務にあわせた導入が必要」という掛け声に比べ、自社に合う CAD の具体的な選定方法が説明されることが少なかったからに他なりません。

本講習会ではこの情報を提供するため、CAD の活用方針をいくつかの視点から解説します。仕事にベストマッチの選択に寄与するものと確信しています。また、既に 3 次元 CAD を導入済みの場合でも、今後どのように適応させればよいかのヒントが得られるものと思います。是非ご参加いただき、貴社のご発展にお役立てください。企画グループ一同、心よりお待ちしております。

日 時 平成 20 年 10 月 10 日(金)、10 時 00 分～17 時 00 分

会場 中央大学後楽園キャンパス (〒112-8551 東京都文京区春日1-13-27)

・ 後楽園駅 (東京メトロ丸の内線、南北線) 下車徒歩 5 分

・ 春日駅 (都営地下鉄大江戸線、三田線) 下車徒歩 7 分

・ 水道橋駅 (JR 総武線) 下車徒歩 10 分

会場 URL: http://www.chuo-u.ac.jp/chuo-u/access/access_korakuen_j.html

司 会 黒田和之 (いすゞ自動車)、香川敏之 (デジタルプロセス)

次 第

時 間	題 目	内 容	講 師
10:00～10:05	主催者挨拶		
10:05～10:55	構想段階をCADに取り込む 「PLANビューとスペックの世界」CAD導入成功事例	あいまいさを残したまま検討を進め、それを3次元に引き継ぐというCADの使い方、機能をご紹介します。また、単品であれば、機能をモデル化し、パラメータ調整で具体化するという手法がまさに3次元CADに適した方法です。	シーメンスPLMソフトウェア株式会社 マーケティング本部 水田順也
10:55～11:45	2Dベース設計で成果を出す 「スムーズな3Dモデル化」	3次元CADにあわせて設計手法を変えるより、設計は2次元で行い3Dデータの必要などところにはモデルをスムーズに供給するという考え方があります。この方法が向く仕事の特徴をソフトの開発状況とあわせてご紹介します。	オートデスク株式会社 製造ソリューション 塩澤豊
11:45～13:20	昼食 (eラーニング体験コーナ)		
13:20～14:10	(社)日本自動車工業会における3D図面標準化活動	自動車産業においては 3D データの企業内有効活用の観点で、特に 3D 図面の扱いが大きな課題となりつつあります。このセミナーでは(社)日本自動車工業会で検討している 3D 図面の課題、標準化、各社の事例などを紹介します。	日本自動車工業会 デジタルエンジニアリング部会/ 日野自動車(株) IT 推進部 大塚 潤
14:10～14:20	休憩		
14:20～15:10	3D製品図の世界 「2D 製品図無しで出来る仕事。スッキリCAD」	3次元CADの普及はものづくりのプロセスを変え、開発効率は飛躍的に向上しました。しかし、それに伴い設計者の負荷は増加し続けています。3 次元の製品図は新たな負荷となるのかを、サンプル図例を基に解説します。	いすゞ自動車株式会社 CAE・システム推進部 藤塚宏美 大林利一
15:10～16:00	「仕事にあったCADを選ぶ」	「3次元CADといえばフィーチャパラメトリック」ではなく、仕事を起点と考え、ノンフィーチャ、あるいはノンヒストリという選択肢があることを、事例を通じてご紹介します。	デジタルプロセス株式会社 ICADビジネス部 大宮豊広
16:00～16:10	休憩		
16:10～17:00	eラーニング開発者から見たCADの「うまい」使い方	eラーニング開発と運用の経験から、間違い易さ、習得しにくさなど、機能選定についての注意点をこっそりお教えします。また、導入時の支援としてのeラーニングの有効性実体験の場もご用意いたしました。	株式会社フォー・リンク・システムズ 木下浩臣

定 員:60 名(先着順で定員になり次第締切ります)

参加費:会員(賛助会員および協賛団体会員を含む)20,000 円、非会員 30,000 円(テキスト代含む)、学生会員 無料(ただし、資料ご入用の場合は、4,000 円をご負担ください)、学生非会員 6,000 円(テキスト代含む)

資 料:資料のみ、または聴講者で 2 冊以上ご希望の場合、1冊 4,000 円

申込締切:平成 20 年 10 月 3 日(金)

申込方法:ホームページ <http://www.jspe.or.jp/event/koshukai/seminar.html> からお申込み下さい。

申込先:精密工学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北 1-5-9 九段誠和ビル 2F、電話 03-5226-5191、Fax03-5226-519

(会告**-1 ページ掲載の講習会・シンポジウム等申込方法からも申込可能)